

ONE BRAND

◆ONE LOVE INTERVIEW

柴田理恵

vol. 22



■ 特集

We Love 雑種。。





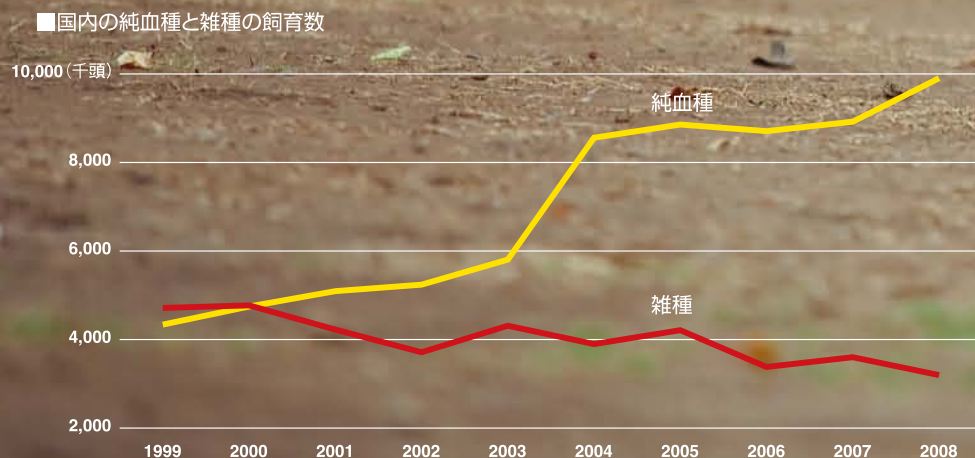
o o

■ 特集

We Love 雑種。

雑種の頭数は、年々減りつづけている。
これは、近年、正しいブリードコントロールが行われている証。
あるいは、放し飼いが減少していることを示す喜ばしい傾向。
だけど、とはいえ、雑種がまったくいなくなることはないだろう。
私たち愛犬家は、「犬」を「愛して」いるわけで。
雑種を、純血種と同じ犬として愛せる気持ちをもっともっと育みたい。
ということで、雑種たちの底知れぬ魅力をとくにご覧あれ！

Photo:Junpei Hareyama



出典:ペットフード工業会 犬猫飼育率全国調査、統計局

個性いろいろ 雑種犬

雑種の魅力のひとつは、
なんといってもオンリーワンであること。
今回、編集部が出会った雑種犬たちも、
かしく、健康であるという共通点はあったものの、
その姿と資質はバラエティに富んでいた。
眺めるだけで楽しくなる、雑種犬たちをラインナップ!

※すべてのデータは飼い主さまからの情報提供に基づいています。

茶美(チャビ) ♀

- 年齢:10歳/体高:43cm/体重:17kg
- 系統:たぶんシェルティかボーダーコリーが入った洋犬系
- 資質:子どもと遊ぶのが大好き。普段はおとなしいが、家に知らない人がくると吠え、番犬の役割も果たす。飼い主いわく「とても、よくできた犬」
- 好物:スライスチーズ(フィラリアの薬も、いっしょに与えると嫌がらない)



瀬里(セリ) ♀

- 年齢:5歳/体高:38cm/体重:11.5kg
- 系統:ビーグルと柴犬の系統
- 資質:「おとなしく、圧倒的に頭がいい」とは飼い主の言葉。人が大好きで、近所では人気者。体も健康で、いままで一度も病気をしたことがない。ビーグルの血が騒ぐのか、穴を掘るのが大好き
- 好物:ササの葉(整腸のため)



ユタカ ♂

- 年齢:15歳/体高:50cm/体重:26kg
- 系統:アメリカで生まれたシェパードと黒のラブラドルレトリバーの系統
- 性格:かしく、人間にはとてもフレンドリー。しかし、3歳で日本にきてからは、ほかの犬に激しく対抗心を燃やす傾向あり。かなり健康で、病院に行ったのは皮膚病と下痢のときの二回だけ
- 好物:パン(アメリカ時代から)



チョコ ♂

- 年齢:推定2歳/体高:45cm/体重:16kg
- 系統:ちょっと大型の日本犬系
- 性格:ごく最近まで捨て犬だったため、自由奔放。しかし、人間に対してはまったく敵対心を示さず、逆に甘えん坊なところがある。これから救助犬訓練を受ける予定
- 好物:食パン

チャコ ♀

- 年齢:14歳/体高:43cm/体重:不明
- 系統:柴犬の血が入った日本犬系
- 資質:とにかくおとなしい。反面、ちょっと用心深いところも。ガレージで放し飼いしていると、近所の子どもの声に反応して歌うように鳴く
- 好物:干し肉

We Love 雑種。



I am Seri

レオ ♂

- 年齢: 推定3歳半 / 体高: 50cm / 体重: 16.5kg
- 系統: ボーダーコリーが入った洋犬系
- 資質: 保健所から引き取られた経歴をもつが、よくしつけされており、トイレの失敗もない。人間の女性が大好きで、一度もほえたことがない。ちょっと自己主張が強いのがたまにきず
- 好物: チーズ(与えると動きが倍速くなる)



さくら ♀

- 年齢: 4歳 / 体高: 40cm / 体重: 13kg
- 系統: おそらく柴犬が入った日本犬
- 性格: あたまでよくて、人なつこい。知らない人が家にくると、吠えて番犬代わりにもなる。現在、救助犬の訓練を受けており、鼻が利くところに期待が集まっている
- 好物: キャベツ

ケンタロウ ♂

- 年齢: 10歳 / 体高: 45cm / 体重: 不明
- 系統: 柴犬の血が入った日本犬系
- 資質: ほえない、かっこい、辛抱強い三拍子が揃った人間フレンドリーな一頭。しかし、なぜか同じような雑種犬をぎらう傾向あり
- 好物: ササミ



ロビン ♀

- 年齢: 7歳 / 体高: 24cm / 体重: 3kg
- 系統: チワワとパピヨンの系統
- 性格: 非常におだやかな性格で、だれとでも友好的。その一方で気が弱いところも。現在、救助犬を育成するオーナーに育てられているが、捜索訓練はムリそうなので、服従訓練のみ受けている
- 好物: 栗



雑種犬マック、岩手・宮城内陸地震の現場に出動！

2008年6月14日午前8時47分。岩手と宮城の内陸で、震度6強の地震が発生。日本捜索救助犬協会は、直ちに現地へ急行。雑種犬マックも、行方不明者を捜す活動にあたった。



建物の倒壊が多かった新潟県中越沖地震の被災地では小型犬が活躍。現場には向かったものの、マックの出番はなかった。写真左は小原隆さん

マックは、筑波山に捨てられていた。2004年、救助犬を育成する活動をしている小原隆さんが、彼を拾った。生後約5カ月。少し汚れてはいたが、ずいぶんとなつこい、愛嬌のある雑種犬だった。育つにつれ、マックは脚の長い、均整のとれた体躯となっていた。よくわからぬいが、和犬に狩猟をする洋犬の血が混じっているような印象。頭がよくて、運動能力もかなり高く、救助犬の訓練を受けさせてみると、抜群の動きを見せてくれた。2007年7月16日、新潟県中越沖地震が発生したとき、救助犬の素質を認められたマックは、はじめて現場へと向かった。だが、そのときは、建物の倒壊が多く、わずかなすき間に躯を入れられる小型犬のほうが活動に適しているということで、出動の機会はやってこなかった。マックが実際に救援活動をしたのは、2008年6月14日に発生した岩手・宮城内陸地震のときだった。ほうぼうで大規模な土砂崩れが起こり、たくさんの方不明者がでていた。山中奥深く、足場

■特集

We Love 雑種。



訓練場の広場には、さまざまな障害物コースや模擬の瓦礫の市街地などが設けられている。上の写真は、マックが瓦礫の下に埋もれている(隠れている)人を探しあてた瞬間。「ワンワン」と吠え、前脚でガリガリと掻き、周囲に発見をアピールした



の悪いところで活動するには、マックのようにある程度の大きさがあり、高い運動能力を有していることが求められた。

地震発生3日目となる16日、マックはヘリコプターに乗って、巨大な岩がころがり大量の土砂が流れ込んでいる沢に向かい、自衛隊の救助隊に合流。行方不明になっている釣り人の捜索にあたった。

30分後、なにかの痕跡を嗅ぎ取ったマックと同行した犬たちが一斉にある箇所をガリガリと掻きだした。それに促され、自衛隊員たちは、そこをスコップで掘りだした。結果は、しかし、残念ながらも見てからなかった。マックのはじめての救助活動は、そこで終わった(いまも、行方不明の釣り人は見つかっていない)。

マックを訓練している小原さんによれば、救助犬に適しているのは、純血種か雑種かということは、あまり関係がないという。訓練に耐えられる運動能力や頭のよさのほかに、じつは個体ごとにちがう精神力が強いかな否かが大きな問題になってくるようだ。つまり、純血種、雑種の別なく、はじめて訪れた荒れ果てた現場にひるまず動じない性格の一頭こそが救助犬たり得るということ。マックは、そうした犬の一頭だったということになる。

今日も雑種犬マックは、訓練場の広場を颯爽と駆け抜ける。いつか、大規模な災害が起きたときに備えて。

特定非営利活動法人 日本捜索救助犬協会

2004年に発足した民間ボランティアによる団体(代表:江口タミ子氏。これまで、新潟県中越地震、新潟県中越沖地震、岩手・宮城内陸地震に活動した実績をもつ。今回お話を伺ったのは、理事を務める小原隆さん。「私たちとともに活動してくれる方を募集しています。もちろん訓練される愛犬は、純血種でも雑種でも大丈夫です」。会員になるための詳細問い合わせは、下記のホームページで。



「純血種も雑種も関係なく、犬が大好き！」

松江香史子

●ドッグホリスティックケアアドバイザー (株)ドッグ・リレーション代表取締役

松江さんは体も心も元気にするバランス・ドッグマッサージの創始者であり、犬のホリスティックケアの第一人者。雑種トニーを飼うまでの経緯、雑種特有の魅力などについて語ってもらった。

「なぜ、シエルターから雑種をもらおうとしないの？」

これは、1995年、アメリカに住んでいた私が、はじめての自分の愛犬としてゴールデンレトリバーをブリーダーからゆずり受けることにしたときに、友人からいわれた言葉です。当時は、彼女がなにをいっているのかピンときませんでした。当時の私にとって雑種は、鎖につながれてボサボサで吠えてばかりというイメージ。飼うのなら遺伝的に性格の予測がつく純血種で、ほがらかな性格の犬種を選びたいという思いがあったのです。シエルターからもらうという選択肢は全く頭にありませんでした。

雑種への偏見が消えたワケ

ところが、アメリカで暮らしているうちに、きれいでおだやかな雑種とたくさん出会い、私の雑種へのイメージは変わっていききました。そして「次は雑種と暮らそう」と強く思うようになったきっかけはそのときの愛犬が病気で死んでしまったこと。悲しみの中でも私は、犬の健康への関心が強くなっていき、アメリカで盛んだった犬のホリスティックケアの勉強をスタート。時間があるときには、勉強も兼ねてシエルターでボランティア活動をするようにもなっていました。

シエルターには、連日、犬をもらいにくさんの人がやってきました。純血種を



目当てにくる人はほとんどおらず、彼らの犬選びの基準は「自分のライフスタイルに合っているかどうか」。これはいいな、と思いました。日本で暮らす人たちにこのような選び方もあるということを知らせていこうと、このとき決心したのです。犬は純血種であろうが雑種であろうが飼い主に大切にされれば、きれいで表

情豊かな犬になるし、粗雑に扱われればかわいくなってしまう…。」そうか、雑種犬もかわいがれば、かわいくなるんだ！。言葉にすると笑ってしまっほど当たり前の真理、それがストーンと腑に落ちた私は、その瞬間から、日本の雑種だって本当はかわいい犬なんだから、日本では私が雑種を大切にして、みんなにこのこ

とを知ってもらおう、と思ったのです。

トニーとの運命的出会い

2005年の秋、区役所で婚姻届けをしている最中のことです。ケータイに友人から一通のメールが届きました。そこにあつたのは、「捨て犬発見！」という文面。まさに、これから新しい家庭を築こうという瞬間の報せに私は運命のようなものを感じ、その一頭を家族の一員としてもらい受けることを即決しました。

ウチにやってきたのは推定3カ月のオスの雑種。私は、彼にトニーと名付けました。アメリカの友人が、立ち耳でペーリュの大きな雑種と暮らしてたのですが、小さな声で話しかけるだけで飼い主の言うことを理解する素敵な犬だったので、その名がトニー。私は、友人とその犬のよくな関係を築きたいという願いを込めて、同じ名前をつけることにしました。

「犬」好きにはたまらない雑種の魅力

トニーは、雑種ならではの楽しさを味わわせてくれる犬でした。最初は耳が垂れていたため、「ラブラドル・レトリバーの血？」と思っていたのですが、モノを運ぶのが好きではなく、ひとりではないところがわかりました。そのうち先が丸い耳が立ってきて、モノを追う行動が牧羊犬



のようで、コーギーの血が入っていることが際立ってきました。目を追うことに意外な成長や行動が見られて本当に楽しい。「犬」という存在そのものが好きな人にはたまらないと思います。

望んでいた静かに会話するような関係もできてきました。自立心もつき、いろんな局面で彼なりに考えて行動してくれており、頼もしい限り。凛として、飼い主ながら、犬らしい犬だなと思わせてくれます(笑)。

食事や水にも気を遣っているの、毛並みもいいほう。都心は純血種が多いせいか、トニーは珍しい犬種だと思われることがあって、「アフリカの犬ですか?」とか「メキシコの犬ですか?」と聞かれることもあります。こんなとき、日本の雑種だってかわいいことを伝えられた気がして、とても嬉しく、「純然たる雑種なんですよ」と元気に答えることにしています。ミックスという言い方はあえてしないのも私なりのこだわりです。雑種と聞くと、人によっては絶句してしまったり、「雑種なのきれいな」という人など色々です。それでいいんだと思います。トニーとの草の根活動の散歩が何よりも楽しいわけで

犬の殺処分を減らし
人と犬の未来を明るく
するプロジェクト



ONE LOVE

A Donation project by all people loving dogs

月 1,000 円で

支援できる

「ONE LOVE サポーター」

募集中！

くわしくは

<http://onelove.cc>



まつえよしこ●1971年広島県生まれ。
日本女子大学卒業後、アメリカで犬の
ホリスティックケアを習得。
2005年に日本で
株式会社ドッグ・リレーションを設立し、
以後、バランス・ドッグマッサージをはじめ
ドッグホリスティックケアの執筆&講座を行う。
<http://www.dogrelation.com/>

すから。
雑種にはオンリーワンの魅力があると
いわれます。私もまったく同感ですが、
これはなにも純血種に対抗しての意識で
はありません。純血種も雑種も同じ「犬」。
どんな犬であれ、みんなかわいいんです。

ちなみに、私が広めたいと思っているバ
ランス・ドッグマッサージを行うと犬の気
持が手に取るように分かるようになって
きます。それぞれの犬にどれだけ飼い
主が影響しているかを実感する日々です。
表情がチャーミングな犬を見ると、いい
飼い主と暮らしていることが分かるし、
表情のない犬を見ると、手を施してあげ
たくありません。

最後に、体験者としての意見なのですが、
犬を飼うことに自信が出て、特定の
犬種に思い入れがあるわけではなく、2
頭めにはぜひ雑種をおすすめしたいで
す。雑種は、犬種の枠を超えて犬とは何
かを教えてくれるし、想像以上の楽しみ
を与えてくれます。一度、心を真っ白にし
て、「犬」という存在の素晴らしさに感動
してみてくださいませんか？

「雑種の成犬。だけど意外に飼いやすいんです」

生々流転の犬生を送ってきた雑種犬ロッキーを引き取った米重さん。雑種の成犬を飼うことについて聞いてみた。

米重さやか ● ホテル勤務



ビーグルの血が入った雑種犬ロッキーは、私の家にくるまで、まさに生々流転の犬生を送ってきました。

彼は猟犬でした。でも、ある日、猟の最中に山に迷ってしまい、そのまま飼い主に置き去りにされてしまったのです。

その彼を偶然見つけたのは、私が働く沼津のホテルの従業員。そのときホテルではワンワン広場を運営していたので、ロッキーはその一員として引き取られることになりました。しかし、安堵もつかの

間。不況のあおりを受けて、このワンワン広場もなくなってしまうこととなり、ロッキーは再び路頭に迷う運命に直面することになったのです。幸い、ホテルの系列の旅館で飼ってもいいということになり、ロッキーはその看板犬として引き取られることになったのですが、この僥倖も長くはつづきませんでした。やはり不景気という理由で、会社は突然ロッキーを処分する方針を打ちだしたので…。じつは旅館に飼われていたときに一番



特集
We Love 雑種。



よねしげさやか ● 1976年東京生まれ。
3歳のころから実家でミックス犬を飼っていたため、雑種犬に偏見をもたずに育つ。
この春、勤務先のホテルから雑種犬ロッキーを引き取って愛犬とする。
いわく、「出会った犬をかわいがる主義」。

世話をしていたのが、この私。人間の都合に翻弄されつづけているロッキーをなんとか救いたいという思いが募り、私は、東京の自宅に引き取ることを決意しました。夫の了解を得、急遽ペットの飼えるマンションに引っ越すなどして受け入れ態勢を構築。この5月に、3歳半のロッキーはわが家の愛犬となりました。

劇的に改善した欠点

雑種を引き取ることに、抵抗はありませんでした。幼いころから実家で、偶然にできたミックス犬を飼っていたので、もともと雑種への偏見がなかったのです。

成犬ということでは、当初、二つ困ったところはありました。でも、それらも飼いはじめてから劇的に改善したため、大きな問題とはなっていません。

一つは、野菜類しか食べられないほどのアレルギーだったのですが、それがあつという間によくなくなったことがあげられます。犬に詳しい知人に相談しながら、シャンプーを変えたりしてはいたものの、短期間に改善したことは大きな驚きでした。知人は、「過去の体験がアレルギーの原因だったのかも。いまやっと精神的に落ち着き、それで治ったんでしょう」といいます。はつきりはわかりませんが、でもロッキーの穏やかな表情を見てみると、そんな気がしなくてもありません。

たせいか、散歩となると縦横無尽に歩き回るクセがあったことです。最初は、これだけは直らないだろうと諦めかけていました。ところが、やはり先ほどの知人からドッグトレーナーさんを紹介してもらったところ、なんと1日でおとなしく歩いてくれるようになったのです。トレーナーさんは、「いまだ僕のことを聞いているのかも知れませんが(笑)」とおっしゃってましたが、どうなんでしょう、とりあえず安心して散歩にでかけられる目処はついてきたように思えます。

周りに相談できる環境を

ロッキーの例からもわかるように、雑種の成犬を飼うことはそんなに難しいことではありません。ただ私の場合、犬に詳しい知人に恵まれていることが、大きな力になっているのはたしか。対面で個別の相談に乗ってくれるコンシェルジュのような人が近くにいるのが、やはりベストといえるでしょう。

ちなみに、知人に紹介されたドッグトレーナーさんに散歩のしつけをお願いするときは、さすがにドキドキしました(笑)。なにか特別のことをするようで気がひけたのです。でも、実際お願いしてみると、すごく気楽な感じで、費用も納得できる範囲で納まりました。雑種のしつけに悩んでいるみなさん、ドッグトレーナーさんに相談してみてもいいかがですか？

ONE LOVEプロジェクトは

犬の殺処分をなくし、 人と犬との明るい未来をつくる プロジェクトです



人と犬がもっと豊かに暮らせる社会をめざしている
ONE BRANDでは、1頭でも多くの犬の命を救うために、
2008年より動物保護団体への寄付、情報発信による啓発、
保護犬の譲渡支援を行なう「ONE LOVEプロジェクト」を
実施しています。ONE LOVEプロジェクトは、
「できることから始めよう!」をモットーに、
犬を愛するみなさんに参加いただくことで、
幸せな犬たちを増やしています。



87,119

頭

保健所に收容される 犬の数

(平成 22年環境省発表)

【收容される理由】

- 捨てられた犬や迷子犬を保護
- 無責任な飼い主の飼育放棄による持ち込み
- 動物取扱業者による持ち込み

61

%

殺処分される 犬のパーセントと数

- 元の飼い主のもとに戻れなかった犬
- 動物保護団体にレスキューされなかった犬
- 新しい飼い主に譲渡されなかった犬

53,268

頭



殺処分される犬を減らすためには、
保健所に收容された犬を引き取り新しい飼い主を探している、
動物保護団体を支援していくこと。
そして、「犬を飼おう」と考えた時に
「保護犬」を選択する人を増やすために、認知を広める必要があります。

今すぐ、できることから始めませんか？

今すぐ参加できる寄付・啓発・支援



- ONE LOVEサポーター会費
- ONE LOVEグッズの売上
- 協賛企業・賛同者からの寄付金から毎月、動物保護団体に寄付しています。



ONE LOVEプロジェクト事務局



動物保護団体
12団体
(2012年12月現在)



ONE LOVE
プロジェクト
啓発活動費

ONE LOVE プロジェクトでは、一定の審査を行なった信頼のおける動物保護団体に、長期にわたり定期的に行える寄付支援をしています。

誰でもできる 月1,000円からのサポート

～ ONE LOVEサポーター～

保護犬をレスキューする動物保護団体への寄付や、犬たちが置かれた現状をより多くの方々へ啓発していく活動を支援して下さる「ONE LOVEサポーター」を募集しています。あなたもできることから始めませんか？

●サポーターには・・・

- ①『ONE BRAND』マガジンを奇数月にお届け
- ②サポーター会報誌を偶数月にお届け
- ③ONE LOVE会員カードの発行
- ④ONE LOVEメールマガジン配信



ONE LOVEサポーターへのお申し込み、お問合せ

<http://www.onelove.cc>

☎03-5575-2363

※サポーター会費は1,000円から金額を選べます。
※現会員も金額の変更ができます。



携帯はこちら

お買い物でも サポートできます！

ONE BRAND Shopping (WEB) 内の全ての商品は、売上の一部が動物保護団体への寄付になります。

1頭でも多くの犬たちを救うために、楽しいショッピングは、ぜひONE BRAND Shoppingで！



迷子札

<http://www.obshopping.jp/>

☎03-5575-2363 10:00～17:00(土日、祝日を除く)



携帯はこちら

ONE LOVEプロジェクト 寄付先団体 (50音順)

※2012年12月末
現在

- NPO法人 ARK (アニマルレフュージ関西)
<http://www.arkbark.net/>
- 石川ドッグレスキュー
<http://dogrescuejp.net/>
- NPO法人 しっぽのなかま
<http://shippononakama.kuronowish.com/>
- ちばわん
<http://animal-note.cool.ne.jp/>
- 動物いのちの会いわて
<http://www.inochinokai.com/>
- Dog Shelter (ドッグシェルター)
<http://dogshelter.jp/>
- NPO法人 日本動物生命尊重の会
<http://www.npo-alis.org/>
- Happy Labs (ハッピーラブズ)
<http://www.happylabs.jp/>
- PAK (Paws Adoption かながわ)
保健所の犬・猫を救う会
<http://homepage3.nifty.com/nazozen/>
- NPO法人 ペット里親会
<http://petsatooyakai.web.fc2.com/>
- NPO法人 保健所の成犬・猫の譲渡を推進する会
<http://npo.seiken-joto.org/>
- NPO法人 Wonderful Dogs
<http://www.wonderful-dogs.com/>

4,653,518円

(2012年1月～11月)

これまでの寄付金総額

27,049,937円

(2008年4月22日～2012年11月末現在の累計)

寄付金の詳細については、ONE LOVEサイト内「寄付金の報告 donations report」をご覧ください。

<http://www.onelove.cc/>

ONE BRAND vol. **22**